

【中高生議会】ジュニアリーダー夢議会

10月3日（水）に議会で共催する『ジュニアリーダー夢議会』が天津中学校の体育館で実施されました。

町内5つの学校から10人が登壇し、調査研究と4回の事前学習会を経て練り上げた提言を、**一般質問（水色）**および**「50年後の天津町」というテーマのパネルディスカッション（桃色）**で、町長や教育長などの町執行部へ熱く伝えました。



10人のジュニア議員の
提案はコチラ!!

通学路の安全 声を聴いて



天津中 岩下雄星 議員

質問に先立って校内アンケートを実施した。町がホームページに載せている危険箇所と我々子どもが危ないと思っている場所が違う。毎日歩いている我々だから分かることもあるので、子ども達に聞いてほしい。また、危険だと分かっている箇所が長く改善されていないのはおかしいのではないかな。

旧57号線沿いの活性化を



天津高 宮川はづき 議員

旧57号線は、人や車通りが多いにもかかわらず、シャッターの閉まった店舗や空き家が多い。空き家・空き店舗を活用するために、町が主体となつて、出店を検討する人が数カ月間安く借りられるチャレンジショップを実施するなどの取り組みを行ってほしい。また、今営業している店舗の情報が学生に届いていないので、知らせることも有効だと思つた。

健康寿命向上のためにも 町営プールを



天津北中 今村雅乃 議員

町営プールを建設してほしい。今夏は熱中症の危険性から小学校のプール開放が中止になり運動量が減っている。今年度、北中のスポーツテストでは50mと持久走が県平均より低い学年があったが、プールで泳ぐことは体力向上にも繋がる。さらに、健康寿命が向上することで、町で一番お金が掛かっている民生費を減らすことにも繋がるのではないかな。

天津町で働くための グループホームを



支援学校 田中匠 議員

天津支援学校では、将来の社会参加のための現場実習を体験する。実習を通して天津町で働きたいと考えている生徒の中には1時間半かけて通学している者もいる。しかし、現状では天津町に働く場所があっても生活支援を受けられるグループホームがなく、一人暮らしや長距離通勤には不安を抱く生徒も多い。今後、天津町で就労を目指す者のために取り組む考えはないかな。

外国人への情報提供の充実を



翔陽高 中根陸 議員

町内には多くの外国人が在住しているが、外国人の知人に聞くと、言語の違いで移動などが大変だと声があつた。町では外国人向けガイドマップやハンドブックなどもあるが知られていない。外国人在住者や観光客向けのサービスを紹介するポスターなどを作成・掲示してほしい。また、スマートフォン版の町ホームページへ外国語版を導入してほしい。

高齢者に優しい街に



天津中 山邊真聡 議員

少子高齢化が進み、税を払う人が少なくなるので自分達が介護してもらえないのか不安だ。介護保険を払う人が少なくなつても、介護が成り立つような仕組みづくりや、タクシーやバスなどが必要な時に呼べる仕組み、無料バスの制度が必要ではないかな。今の自分達にはどうしようもできない問題なので町の皆さんに頑張してほしい。

自然豊かで単独で存続できる 天津町に



天津北中 神代喜太 議員

自然豊か、そして合併せずに天津町が存続してほしい。50年後は今より便利だと思つた環境問題は進んでいるはず。植林などで将来を見越した自然づくり、一度町外へ出た後も戻りたくなる町づくりや、就職しやすい環境づくりが必要。自分達は節電節水などの小さなことを積み重ねながら、一つひとつが子や孫の生活に繋がっていることを強く意識しなければならぬ。

賑わいと自然あふれる街に



天津高 西村美耶 議員

駅ビルを建て、駅を中心とした町おこしを行い、大型店舗から地元の中小店舗が共存した町づくりをしつつ、豊肥本線を復旧させて天津町で多くの方に有意義な時間を過ごしてほしい。町の活性化のために、地元での買い物や外食を積極的にを行い、ボランティア等への参加で総能力向上を図る。さらに、大学などで専門的なことを身に付けることで貢献していきたい。

農業が盛んで世界から 注目される町に



翔陽高 林巧 議員

天津町では農業が盛んだが、今よりももっと盛んになり、今まで通り人の手で農業が行われ、世界から注目される天津町であってほしい。今は後継者不足や食料不足など不安視されているが、自分達は農業に携わる高校だからこそできることがある。校内には小学生と一緒に農業を学ぶ活動もある。今後もそれらを続け、次世代に農業の知識や技術を継承することができる。

お年寄りや障がい者へ 優しい町に



支援学校 野崎保 議員

グループホームなどの生活の場が沢山あり、障がいのある人や高齢者がいきいきと自分らしく、働き、暮らせる町であってほしい。天津町の企業へ大津支援学校のことや、障がいがあったても働きたいと思つている人が沢山いることを知らせたい。また、障がい者が暮らせる施設や、街中スロープなどの施設整備なども必要だと思う。自分達は支援学校の良さをアピールしながら、自立していけるように精一杯勉強する。